

## ——データ工学と情報マネジメント小特集（英文論文誌 D）論文募集——

2022年6月20日（日本時間）論文投稿締切，2023年5月号掲載予定

電子情報通信学会は、情報・システムサイエティの英文論文誌 IEICE Transactions on Information and Systems の2023年5月号において、データ工学と情報マネジメント小特集（Special Section on Data Engineering and Information Management）を掲載致します。本小特集は、タイトルに関連する分野の幅広い研究分野の未発表オリジナル論文を募集します。

### 1. 対象分野

対象となる分野は以下の通りですが、これに限定せず広くデータ工学と情報マネジメントに関連する論文の投稿を歓迎します。

- ・データ工学：ファイル編成・ストレージ技術，問合せ処理・言語，トランザクション処理，データモデル・データモデリング，クラウドコンピューティング，並列・分散データベース，P2P システム，マルチメディア・時間・空間・モバイル・センサデータベース，データウェアハウス，OLAP・データマイニング，XML・半構造データ，ストリーム処理，ビッグデータに対するスマートコンピューティング，スマートコンピューティングに対する基盤及びプラットフォーム
- ・情報マネジメント：クラウドソーシング，メタデータ，セマンティック Web，情報配信・データ放送，電子商取引，eラーニング，プライバシー保護のためのデータ管理技術，コンテンツ処理，Web 情報システム，情報検索・情報抽出，情報要約，デジタル図書館，データ可視化とユーザインタフェース，情報推薦・パーソナライゼーション，グラフ管理，ソーシャルネットワーク，情報統合技術，確率的データベース，地理情報システム，科学データベース，ビッグデータ分析とソーシャルメディア

ただし、データ工学と情報マネジメント分野との関連性が著しく低い論文は受け付けません。また、関連性が認められる場合でも、「データ工学と情報マネジメント」分野以外の専門性が論文の主題で、査読の遂行にその分野の高い専門性を必要とする場合は、論文を受け付けません。更には、本小特集では、サーベイ論文は受け付けません。

### 2. 論文投稿要領

- ・御投稿にあたっては、“The Information for Authors” ([https://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji\\_iss.html](https://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji_iss.html)) を御一読の上、本会の論文スタイル (<https://www.ieice.org/ftp/index-e.html>) にて原稿を御準備頂きますようお願い致します。標準的な原稿ページ数は、PAPER で 8 ページ，LETTER で 2 ページとなります（LETTER は最大 4 ページまで）。
- ・本会のウェブサイト ([https://review.ieice.org/regist/regist\\_baseinfo\\_e.aspx](https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_e.aspx)) から、投稿原稿 PDF 及びソースファイルの登録をし、著作権譲渡手続きをお願いします。電子メールや郵便での御投稿は受付できません。御投稿の際は、投稿フォームの“Journal/Section”の項目にて、“[Special-DA] Data Engineering and Information Management”をお選び下さい。
- ・問合せ先：

金政泰彦（富士通株式会社研究本部先端融合技術研究所）

Email : kanemasa@fujitsu.com

- ・原稿提出の締切りは日本時間 2022年6月20日（月）23：59（厳守） です。

### 3. その他注意事項

- ・招待論文を含むすべての著者は、論文が採録になった場合、2023年1月頃に掲載料をお支払い頂くこととなります。2023年2月15日までに支払いが完了しない場合には、採録取り消しとなります。
- ・論文が採録となった場合、掲載料をお支払い頂くこととなります。
- ・条件付採録の場合の改訂原稿再提出までの期限は、通常の60日より短縮される場合があります。

### 4. 小特集編集委員会

編集委員長 的野晃整（産総研）

編集副委員長 金政泰彦（富士通），鈴木 優（岐阜大学），若林 啓（筑波大）

編集委員 天方大地（阪大），大塚真吾（神奈川工大），奥 健太（龍谷大），加藤 誠（筑波大），北島信哉（富士通），駒水孝裕（名大），平手勇宇（楽天），松原正樹（筑波大），山本岳洋（兵庫県立大），湯本高行（兵庫県立大），劉 健全（NEC），若宮翔子（奈良先端大）

お問合せなどは編集幹事まで、電子メールにてお願い致します。（件名に「IEICE（DA2022）」とお書き下さい。）

\* オープン化：2017年1月号以降に掲載された電子情報通信学会英文論文誌 D のすべての論文を、J-STAGE を通

じて全世界の読者へ公開しています。2020年1月号以降に掲載される論文には、電子情報通信学会の多くの論文誌で適用することができるオープンアクセスオプションを適用することができなくなります。（オープン化は、2020年1月以降も継続する予定です。）オープン化とオープンアクセスオプションに関する詳細は、“Information for Authors” ([https://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji\\_iss.html](https://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji_iss.html)) を御参照下さい・オープン化とオープンアクセスオプションに関しては、予告なく変更されることがあります。

\* 投稿者に非会員が含まれている場合には、この機会に入会することを勧めます。著者全員が非会員の場合、非会員掲載料が適用されます。ただし、招待論文に関してはこの限りではありません。入会の案内はこちらを御覧下さい。

[https://www.ieice.org/jpn\\_r/member/join.html](https://www.ieice.org/jpn_r/member/join.html)